

平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	イカとサカナの恋愛術を探ろう！		
実習内容	<p>動物は繁殖成功のために巧みな戦略的配偶行動をとることが知られています。本実習では、海産動物の繁殖行動の意味を野外での観察と飼育実験を通して考えます。つぎに繁殖行動に応じた受精様式の変化について観察し、その意味を考えます。また水中観察では、全員ウエットスーツを着用します。シュノーケリング法を教えますので経験は問いません。</p> <p>【魚類の繁殖生態】対象魚種は、おもにニジギンポを用いる（生殖時期の遅れ等により変更もある）。実習テーマ：1）雄の配偶成功に与える要因、2）性の役割の逆転、などを行う。</p> <p>【頭足類の繁殖生態】対象種は、おもにヒメイカ、ケンサキイカ、ホタルイカ（冷凍）を用いる（生殖時期の遅れ等により変更もある）。実習テーマ：1）交接行動観察、2）雌をめぐる雄間の競争、3）スニーカー雄の適応戦略、4）父性解析（理論と実践）、について学ぶ。</p> <p>詳しくは5月頃に各大学に送付される募集要項やHPをご覧ください。</p>		
実習内容キーワード	シュノーケリング観察、配偶・卵保護行動、代替生殖戦略、隠れた雌の選択、精子進化		
担当教員氏名・所属・役職名	広橋教貴・島根大学生物資源教育研究センター・教授 吉田真明・島根大学生物資源教育研究センター・准教授		
協力教員氏名・所属・役職名	竹垣毅・長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科・准教授 佐藤成祥・長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科 客員研究員		
対象学生・学年	原則として学部学生	開講期間	平成29年8月21日(月)午後～8月25日(金)昼解散(前泊可)
開講大学・施設名	島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター海洋生物科学部門(隠岐臨海実験所)		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814	F a x	08512-2-1814
e-mail	okimbs@life.shimane-u.ac.jp	Web Site	http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/mbss.htm
交通案内	松江から隠岐へ：松江駅バスのりば⑨より七類港へ（隠岐汽船連絡バス：7時55分発）。七類港より西郷港までフェリーおき（9時00分発）で2時間25分。西郷港より実験所：隠岐一畑交通バス停「ポートプラザ」12時09分発、隠岐病院行き。「隠岐病院」より都万向山行きに乗り継ぎ「加茂」下車。下車後、加茂大橋を経て湾沿いの道を1.3km。加茂トンネルを出ると実験所。西郷港より6.5km、タクシー利用可。米子からも連絡バスが出ています。詳しくは実験所HPを参照して下さい。		
費用	約6,000～7,000円程度（宿泊費および食費）		
授業科目名	臨海実習Ⅴ（公開臨海実習）		
単位数	1単位	定員数	15名程度
授業料の徴収について	国立・公立・私立を問わず徴収しない。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。6月26日(月)消印有効		
選抜結果連絡法	郵送（内定は締切後1週間を目処にメール）にてお知らせします。		